

## おむつのファッションショー

もっと知ろう、おむつのこと。

去る10月14日、京都にて『オムツのファッションショー』が盛大に行なわれました。火付け役・主催は排泄用具の情報館・むつき庵の浜田きよ子先生。介護用品の専門家として全国的に知られている方です。

「食事の事は気軽に話せても、排泄のこととなるとなかなか言葉には出来ない、この現状を何とかしたい」という理由から、むつき庵3周年イベントとして企画されたそうです。このショーのサブタイトルは「もっと知ろう、おむつのこと」浜田先生の情熱が感じられます。

### 感動の3時間

当日までの長い期間、メーカー10社が共同開催者となり、むつき庵の方々と毎日遅くまで打ち合わせ・下準備を繰り返して訪れた本番の日。天気はさわやかな秋晴れ、予想以上の来場者に、幕開けた会場内を見たスタッフの皆様は安堵と感動を隠さぬ表情をしていました。私も前日からの参加でしたが、寸劇とファッションショーのモデルとして参加させていただき、本当に感激しました。3時間のショーはあっという間に終わりました。



フィナーレの様子。出演者全員で浜田先生の登場を拍手で迎えている所です。



ショーの合間に展示ブースで商品の説明・紹介を受ける来場様の方々。

当日はショーのほか、ロビーに展示ブースが設置され、130点ものおむつが並び、各メーカーの方々、来られた方に気軽におむつについての質問や相談が出来るよう配置されていました。展示品は全てショーで紹介した商品になっていて、休憩時間やショーが終わったあとは来場者の皆さん興味を持った商品を探したり、説明を受けたりしてとてもぎわっていました。

### 浜田先生の言葉

ファッションショー終了後、浜田先生はNHKの取材に対しこうお話ししていました。

「このイベントが自立を守り、介護負担を軽減することを通して、自分らしく生きるための何らかの手がかりになれば幸い」

先生の願いが、先生の行なっている様々な取り組みを通し、介護に携わる全ての方々に明るさと希望を与えてくれています。これからもこのような素晴らしいイベントをぜひ開催してください。応援しております!!

\*浜田きよ子先生公式サイト↓↓\*

むつき庵: <http://www.mutsukian.com>

排泄総合サイト「まるnavi」: <http://www.haisetsu.co.jp/>

★★介護に携わる皆さんにとって役立つ情報満載ですよ!!★★

## 今月の人

横浜本社 技術研究所 大竹 丈志君 26歳

自己PR :

そろそろ髪を切りに行きたいなあ…。

新しいおむつを開発する時一番苦労すること:

- ・ 良い製品を作ろうとするとどうしても材料費が上がってしまうので、安くてもよい製品にするための工夫が大変です。
- ・ モニターテスト前の新製品を手作りで作ること。1枚作るのに4時間かかったことがあります。

光洋製品の中でどれが一番好きですか:

オンリーワンパンツ

理由:私が入社して初めての新製品なので思い入れが強い製品です

大竹君の作っているおむつを使っている

看護師・介護士の皆様に一言:

より良い製品を作るには皆様の貴重なご意見が最も重要です。どんな事でも構いませんのでご意見いただければ幸いです!



こんなに若くてかっこいい人が光洋の製品を作っているんですよ!!

『こんなおむつを作ってほしい』なんて言う要望はぜひ大竹君に言って下さいね★

## 9/27~29 HCRに行ってきました。

### 日本一の福祉機器展

日本最大の福祉機器展、HCRが今年も都内で行なわれました。今年の出展数は国内外16カ国1地域632社・団体、来場者数は130,627人、初日はあいにくの天気でしたが、かなりの反響があり、わが光洋の展示ブースもおかげさまで3日間、終始賑わいを見せていました。

在宅で介護をされている方や訪問看護師さん・ホームヘルパーさんが例年多い中、今回特に目立ったのは学生さん。福祉大学や・専門学校の1年生・2年生が特に多く、皆さんきゃあきゃあはしゃぎながら色々なおむつに興味を示していましたが、おむつの説明を聞く時の眼は真剣そのもの。自分で履いて試してみたいという学生さんも意外に多く、向上意識の高さにとても感心しました。高齢社会のこれからが楽しみです。

学生の皆さん頑張って下さい、これからの日本は皆さんの腕にかかっています!!



紙おむつの説明を受ける学生さん、お試用にサンプルをお持ち帰りになりました。

開場直後から賑わう展示ブース、色付のオンリーワンパンツが吊る下がっています。



### おむつは下着

そしてこれまた意外に反響が多かったのは、展示用に染めた色付の紙パンツでした。赤や青に染めたパンツを上から吊るしておいたのですが、そのパンツを使いたいという要望が多く聞かれびっくりしました。

「ピンクの紙パンツならおばあちゃんも嫌がらず履いてくれそう…」といった『介護をしている方に使ってみよう』とか『勧めたい』という意見だけでなく、「下着っぽくなくて抵抗感がなくなる」「自分が履く時が来たらこんな感じで色が付いているパンツを選びたい」など、『自分が必要になった時』の視点でおむつを見ている方が多いことにさらにびっくりしました。自分のおむつについての話題を下着感覚で話し合える日が近づいてきた気がします。

それにしても有意義で多忙な3日間でした。皆様お疲れ様でした!!

## 快護でポイント講座

### 便秘にはお薬よりも青汁

横浜にある特別養護老人ホーム『野庭苑』さんでは、薬剤による排便コントロールが、過剰効果によって下痢を引き起こしてしまう現状を改善するため、薬剤以外の色々な食べ物や飲み物をご利用者に摂取してもらい、自然排便を促す取り組みを行っています。今までヨーグルトなど色々なものを試してみましたが、一番効果があったのは青汁だったそうです。3日・4日はいつも便秘を起こしているある女性のご利用者さんが、1日おきに出るようになったとか、いつも少しだけしか出なくてお腹がいつも張っている女性の方が一回量きちんと出るようになったとか…。

青汁はケールや善玉菌などの成分から、整腸作用などに良いと言われている飲み物ですが、実際これだけの効果が得られるのであれば、下剤など使用しなくても十分対応できますね。『野庭苑』さん、情報提供ありがとうございました。

★★皆様も青汁効果を実感してみてください!!★★